

## 議決権行使レポート

証券コード 9533

会社名 東邦瓦斯

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件		○	
第2号議案 取締役9名選任の件			
富成 義郎 氏	○		
増田 信之 氏	○		
紀村 英俊 氏	○		
山崎 聡志 氏	○		
竹内 英高 氏	○		
鏡味 伸輔 氏	○		
服部 哲夫 氏	○		
濱田 道代 氏	○		
大島 卓 氏		○	
第3号議案 監査役3名選任の件			
児玉 光裕 氏	○		
加藤 博昭 氏	○		
中村 昭彦 氏	○		

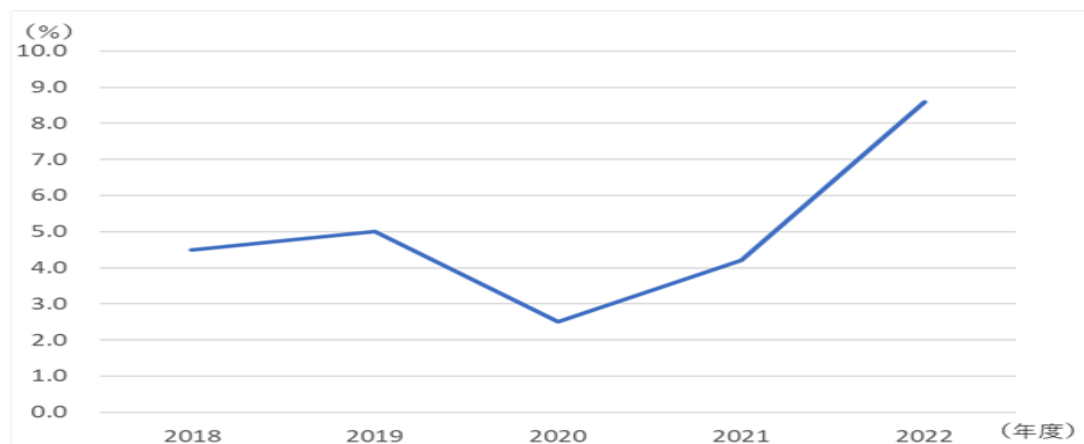
### 上記の推奨をした理由

#### 第1号議案：剰余金の処分の件

東邦瓦斯の2023年3月時点での配当性向は18.7%である。ISS推奨基準である15%～100%の範囲内である。しかし、同社は年50万トンを生産する契約を2033年まで結んでいる。そのため、ロシアのウクライナへの侵攻にかかわらず、資源の調達途絶えても、ロシアへの資金調達は打ち止めることができない。したがって、上記の外的ショック事象を十分に考慮すると、具体的な支出額や方法について慎重に考える必要がある。ゆえに、私は、第1号議案に反対する。

#### 第2号議案：取締役9名選任の件

まず初めに、同社のROEの状況を見たうえで、取締役候補者6名と社外取締役候補者3名に分けて考える。



東邦瓦斯の ROE の推移

(出典：東邦瓦斯 財務ハイライト <https://www.tohogas.co.jp/corporate/ir/finance/> )

上図からわかる通り、2021年度までは新型コロナウイルス感染症の影響を受けて低迷していた ROE が、2022年度には前年までの約2倍の8%まで上昇している。ゆえに、同社の経営業績に問題はないと考えられる。

・取締役候補者(富成氏、増田氏、紀村氏、山崎氏、竹内氏、鏡味氏)について

取締役候補者6名全員、多方面の事業に関して経験が豊富であるので、多様性があり、今後の東邦瓦斯の成長のためには、不可欠であると考えられる。よって、6名の選出は妥当であり、賛成である。

	氏名	企業経営 事業戦略	財務 会計	法務 リスク マネジメント	人事 労務 人材開発	ESG	営業 マーケティング	技術 技術開発 IT	保安 防災 安定供給	国際性
取締役	富成義郎	●				●		●	●	●
	増田信之	●				●	●	●	●	
	紀村英俊	●	●	●		●				●
	山崎聡志	●	●		●		●			●
	竹内英高	●	●	●	●		●			
	鏡味伸輔	●					●	●	●	●
	服部哲夫	●				●		●		
	濱田道代			●		●				●
監査役	大島卓	●						●		●
	児玉光裕	●	●		●					●
	加藤博昭		●	●		●	●			
	神山憲一			●	●	●				
	池田桂子	●		●		●				
	中村昭彦	●	●		●					

(出典：

東邦瓦斯 縦覧書類 <https://www2.jpx.co.jp/disc/95330/140120230601592904.pdf> )

・社外取締役候補者(服部氏、濱田氏、大島氏)

服部氏、大島氏に関しては企業経営者としての豊富な経験と高い見識を持つ。また両者とも独立性が保たれており、事業経営の援助をしてくださることが望める。しかし、大島氏に関しては、上図からわかる通り、ほかの候補者との専門分野が大きくかぶっていること(企業経営、事業戦略と国際性を専門分野とする人が多いかつ、大島氏のその他の専門分野が少ない)のために、選任に反対である。ゆえに、服部氏の選出は妥当であり、賛成である。その一方で、大島氏の選出には反対である。

濱田氏は、取締役選出 9 名の中で唯一の女性であり、取締役の多様性を生み出す重要な人物であると考えられる。会社経営の経験はないものの、会社法学者かつ公正取引委員会委員としての豊富な経験をもとに、ご尽力いただけると考えられる。ゆえに、濱田氏の選出は妥当であり、賛成である。

### **第 3 号議案：監査役 3 名選任の件**

監査役候補 3 名の構成として、再任が 2 名(児玉氏、加藤氏)、新任が 1 名(中村氏)であることから、新たな人材の投入により監査役が形骸化しづらくなっている。また 3 名とも財務部門や企業経営など財務系に携わっていらっしやっただけに、豊富な経験と高い見識をお持ちである。また独立性を保っていることから、監査役に適任であると考えられる。ゆえに 3 名の選出は妥当であり、賛成である。